

自由民主党

年 月 日	調 査 研 究 実 績 内 容	摘 要
4月4日	政調会勉強会 地籍調査について 〈講師〉 富山県土地家屋調査士政治連盟 幹事長 村田 優 全国土地家屋調査士政治連盟 副幹事長 高本 茂 土地家屋調査士・行政書士 所長 寺島 雅峰 澤泉登記測量行政事務所 土地家屋調査士 澤泉 弘 参加者（藤田 克樹、金岡 貴裕） （富山県議員2名、富山市議他会派1名、魚津市議1名、舟橋市議1名）	
4月15日～17日	行政視察 15日（人吉市役所） 災害対策基本法の改正や熊本県地域防災計画との 整合性を図りながら、市の実情に合わせた人吉市地域 防災計画について調査研究した。 16日（慈恵病院） 「こうのとりのゆりかご」について調査研究した。 16日（宇城市三角支所） 世界遺産に登録された明治日本の産業革命遺産であり、 自然景観、都市的機能を併せ持つ取組みについて 調査研究した。 17日（大江学園） 知的障がい児入所施設ならびに障害者支援施設の取組み について調査研究した。 参加者（泉 英之、久保 大憲、澤田 和秀、金岡 貴裕）	調査研究費
4月21日	おもてなし街なかごみ拾い大作戦 in 富山駅前 「ゴールデンウィーク前の富山駅前で、 美しい街を保ち、心温まるおもてなしを」 県民と企業がひとつになって取り組む地域貢献活動 参加者（久保 大憲、澤田 和秀、金岡 貴裕）	

4月25日	行政視察 (衆議院議員会館) 学びの多様化学校について、下記の最新の取組みや今後の予定について国の方針等の調査研究を行った。 学びの多様化学校の取組み、特に分校型の取組みについて (足立区立第四中学校) 中学校夜間学級(夜間中学)は教育の機会を求めるすべての人々にとって重要な資源であり、個人の成長と社会への貢献の両方を促進するための貴重な手段である。また、昼間の時間帯に学校に通うことが難しい人たちに教育の機会を提供する重要な役割を果たしており、本取組みの課題や今後の予定について調査研究を行った。 参加者(藤田 克樹、金岡 貴裕)	調査研究費
5月1日	行政視察 (世田谷中学校分教室)「ねいろ」 (世田谷中学校分教室)「ねいろ」における学びの多様化学校について下記の取組等について調査研究を行った。 ・分教室型によるメリット・デメリットについて ・独自のカリキュラムについて ・生徒に対するサポートについて 参加者(藤田 克樹、金岡 貴裕)	調査研究費
5月14日~15日	省庁視察(参議院議員会館) ①小規模特認校への通学支援について ②市営住宅の共益費の取扱いについて ③能登半島地震により被災した公共施設の耐震診断および耐震補強への支援について ④社会資本整備総合交付金(地域公共交通再構築事業等)について ⑤災害ゴミ仮置き場の運営について 参加者(柞山 数男、江西 照康、泉 英之、久保 大憲 澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕)	調査研究費

7月22日	行政視察（加賀市役所） 大聖寺駅再生事業について調査研究を行う ・ JR北陸本線大聖寺駅再生事業に係る公募型プロポーザルにおける事業スキームについて ・ 大聖寺駅の利用者数について ・ 再生前後の状況について ・ コワーキングスペース、会議室の利用状況について 参加者（藤田 克樹、金岡 貴裕）	調査研究費
7月26日	行政視察（中部方面総監部・伊丹駐屯地） 富山市では公共交通事業者をはじめ建設業など人材不足が顕著となっており、多くの中小企業が退職自衛官の雇用を希望している。 富山県内には自衛隊関連の施設が少ないことから、自衛隊を身近に感じる機会が少なく、入隊者や入隊希望者も少ない。そのため、自衛官を退職した際に地元に戻ってくる者も少なく企業側に雇用ニーズがあるものの、ミスマッチが生じている。本市では、全国から高い志を持ち、自衛隊に入隊し、訓練等に精励してきた自衛官の方に、セカンドキャリアとして本市の様々な業界団体で活躍していただきたいと思い、本市を選んでいただけるよう様々な取り組みを検討しているとのことであり、以下の点について意見交換を行った。 ①中部方面配属の自衛官のセカンドキャリアのニーズと傾向について ②富山市の情報周知について ③富山市内の企業のPR機会の創出について ④本市との協定締結について ⑤本市ができる協力について 参加者（久保 大憲、藤田 克樹、金岡 貴裕）	調査研究費
8月21日～22日	行政視察 （教育庁サポートオフィス・パレット） ①人口千人あたりの身体障害者34人、知的障害者9人、精神障害者49人と、国民の9.2%が何らかの障害を抱えている現代において、障害者一人ひとりに配慮した職場環境、支援体制、業務内容を整備し、障害のある方の能力を最大限に発揮できるような取組を推進しているパレットを視察し本市においてどのような取組をすることができるか調査研究を行う。	調査研究費

	(衆議院議員会館) ②食料・農業・農村基本法の改正によって進められるであろう今後の農政の展望について調査研究を行う。 ③土地の境界や面積を正確に把握することは土地の管理や取引の透明性を確保するために不可欠であるが、未着手の地域がいまだに多く、近年の災害激甚化の折、復旧・復興の足かせになっている。地籍調査の早期着手、効果的な実施に向けて調査研究を行った。 ④交通事故防止のためには、自動車会社だけ、クルマ側だけではできないことには限界がある。交通安全を推し進め、事故死者ゼロを進めるには、道路インフラや歩行者、自転車や新しいモビリティなど、社会全体が一体になって進める必要があると考える。今後を見据え、自動車事故を減らすため、行政や道路整備の在り方について調査研究を行った。 ⑤操法大会の今後の在り方と、消防団員に対する中型免許取得に対する助成について意見交換し、消防団員確保に向けた調査研究を行った。 参加者（藤田 克樹、金岡 貴裕）	
8月29日~30日	省庁視察（衆議院議員会館） ①海域活断層とハザードマップについて ②水道事業について ③部活動の地域移行に関する富山市の課題について ④認知症患者増加による公立・公的病院の課題について ⑤道の駅・防災道の駅について ⑥地方自治体との連携強化について 参加者（柞山 数男、江西 照康、押田 大祐、泉 英之、久保 大憲、澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕）	調査研究費
11月6日~7日	行政視察（瀬戸・名古屋市役所） 瀬戸市 ①試行的ごみ有料化について 当初計画の有料化とは違う形での有料化施策となっていることについて ②現時点での市民の評価 ③良かった点と問題点・議会の考え方 ④今後の方針	調査研究費

	⑤目指すべき一人当たりの家庭ごみの排出量 ⑥ごみ減量化に向けたその他の取り組み 名古屋市 ①なごやか収集事業及び個別回収について ②家庭ごみ戸別収集の導入までの経路 ③導入の際の収集能力への対応 ④家庭ごみ有料化への検討の有無 ⑤一人当たりのごみ排出量について ⑥ごみ処理に対する予算の指標 ⑦玄関先にごみを出すことに対する問題、課題 ⑧依頼してから収集までの期間 ⑨退蔵された（潜在的な一時大量ごみ）への対応について ⑩一般家庭ごみの民間参入に対する見解 参加者（江西 照康、久保 大憲、金岡 貴裕）	
11月11日	省庁視察（衆議院議員会館） 富山八尾バイオマス発電所の建設予定に伴い、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」について、調査研究を行った。 参加者（藤田 克樹）	調査研究費
11月17日～18日	省庁視察（参議院議員会館） ①災害発生時の対応について ②COCOLOプランについて ③生態系被害防止外来種（植物）について ④農業政策について ⑤行政機関の不作为に対する是正について 参加者（江西 照康、押田 大祐、久保 大憲、金岡 貴裕）	調査研究費
12月10日	政調会勉強会 共同親権について（おやこハピネス） 民法改正・共同養育に関する勉強会 1. 新民法施行までの流れ 2. 協議離婚時の事務運用と共同養育計画書の作成について 3. 父母がともに養育に関わる事の重要性 （生物学的・科学的観点から） 参加者（柞山 数男、江西 照康、押田 大祐、泉 英之、久保 大憲、澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕）	

12月11日	富山市長へ要望書提出 富山市の2025年度予算編成に向け、水橋地域の学校跡地を活用した「防災道の駅」整備検討、自治振興事務員の処遇改善、市民病院の建て替え、有峰林道東岸線の工事再開発等、60項目の要望書を、市長室を会派8名全員で訪れ藤井裕久市長に提出した。 参加者（柞山 数男、江西 照康、押田 大祐、泉 英之 久保 大憲、澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕）	
12月25日~26日	行政視察 （ふるさと回帰支援センター） 前回視察したコロナ禍の際とアフターコロナの現状において移住相談に来られる方に違いが出たのか、また、現状での移住ニーズはどういったところにあるのか調査研究した。 また、富山に移住相談される方の現状、相談内容などをお聞きし、富山が選ばれる街になるよう調査研究した。 （国土交通省都市局） 中山間地域の住宅団地において、用途の混在を防ぐことを目的として、用途地域変更における、先進事例について調査研究した。 参加者（藤田 克樹、金岡 貴裕）	調査研究費
1月22日	市議会議員研修会 学校教育について 全国都市教育長協議会 会長 宮口 克志（富山市教育長） 参加者（柞山 数男、江西 照康、押田 大祐、泉 英之 久保 大憲、澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕）	
1月27日	政調会勉強会（ハラスメントについて） ハラスメントをなくすために 問題の理解と発生の防止に向けて 参加者（柞山 数男、江西 照康、押田 大祐、泉 英之 久保 大憲、澤田 和秀、藤田 克樹、金岡 貴裕）	

1月29日～30日	省庁視察（衆議院議員会館） ①介護職における外国人技能実習生について ②ハクビシン対策について ③地域経済分析システム（RESAS）について ④乳児等通園支援事業とこども誰でも通園制度の違いについて ⑤サッカースタジアム建設の是非について ⑥地方公務員の定年について ⑦消防用消防ヘリコプターの都道府県配備について 参加者（江西 照康、泉 英之、久保 大憲、澤田 和秀 藤田 克樹、金岡 貴裕）	調査研究費
2月17日	省庁視察（環境省） ・全国的なサル被害の現状と有効な対策 ・環境省の支援や最新の技術的対応 ・生態系保全と共生を考慮した長期的な対策の方向性 参加者（藤田 克樹、澤田 和秀）	調査研究費